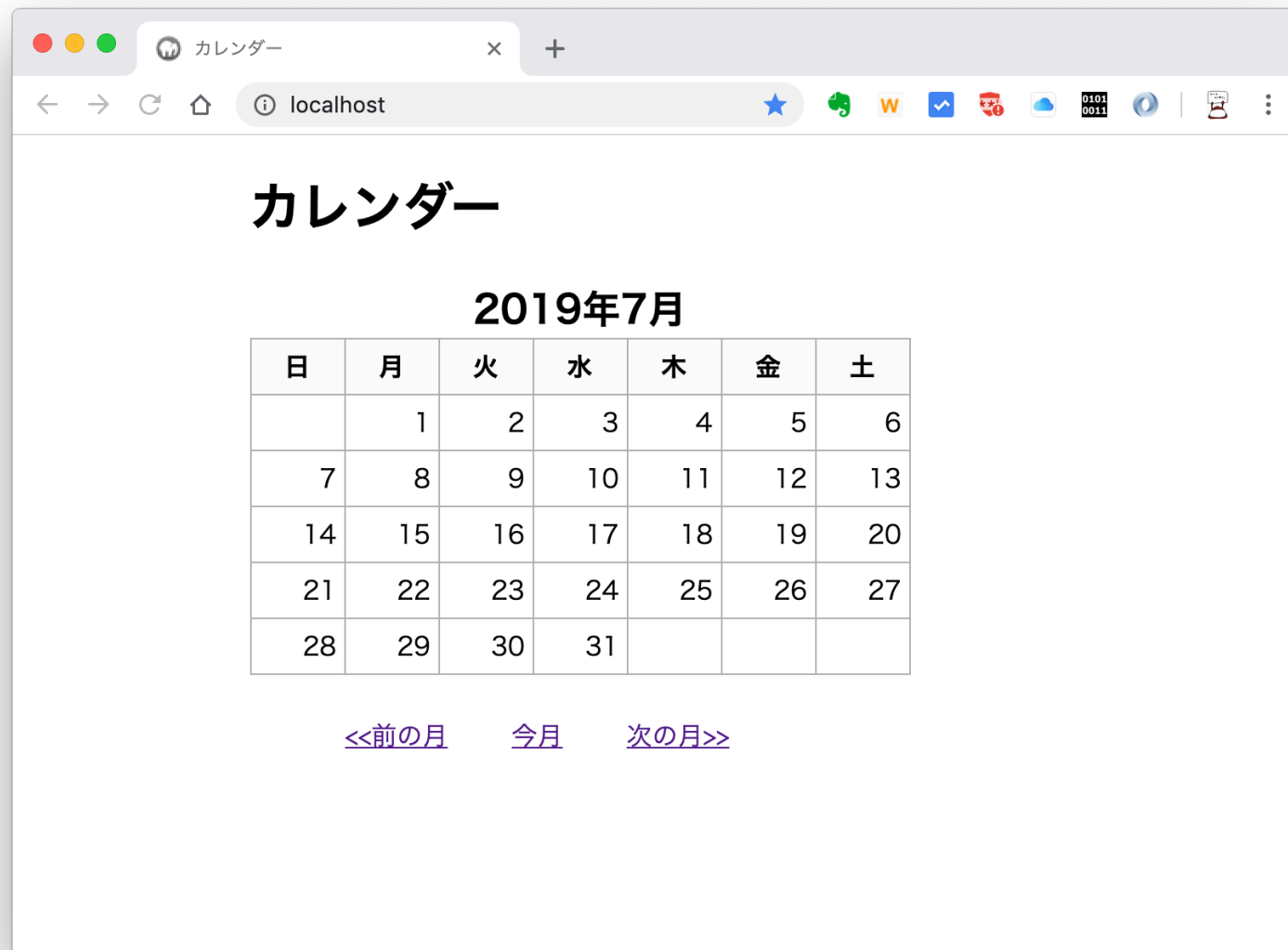


カレンダー



カレンダー

仕様

- 初期表示は「今月」のカレンダーが表示されます。
- 「次の月」をクリックすると、次の月のカレンダーが表示されます。
(順に、次の月へ、次の月へ・・・)
- 「前の月」をクリックすると、前の月のカレンダーが表示されます。
(順に、前の月へ、前の月へ・・・)
- 「今月」をクリックすると、今月のカレンダーが表示されます。

カレンダー

ヒント：PHPのDateTimeクラスを使いましょう。

<https://www.php.net/manual/ja/book.datetime.php>

現在の日付を取得するには、DateTimeクラスのインスタンスを作ります。

```
$date = new DateTime();
```

「\$date」の中には、現在時刻の「DateTimeクラス」のオブジェクトが入っています。
「yyyy/mm/dd」の形式で出力するには

```
echo $date->format("Y/m/d");
```

とします。

DateTimeクラスのインスタンスを作るときに、「日付形式」の文字列を引数に指定すると、その日時にインスタンスを作ることができます。「2019年8月1日」の日付にしたいときは、

```
$date = new DateTime("2018/08/01");
```

とします。

```
$weekDay = $date->format("w");
```

とすれば、「ついたち」が何曜日かも分かります。

カレンダー

日付の計算

```
// 2019年8月1日のDateTimeオブジェクトを作成します。  
$date = new DateTime('2019/08/01');
```

```
// 2019年8月1日のDateTimeオブジェクトに1か月足します。  
// 引数にはDateIntervalオブジェクトを指定します。  
$date->add(new DateInterval("P1M"));
```

```
// 2019年9月1日と表示されます。DateTimeオブジェクトの日付は2019年9月1日になっています。  
echo $date->format("Y/m/d");
```

```
// 2019年9月1日になったDateTimeオブジェクトから1日引きます。  
// 引数にはDateIntervalオブジェクトを指定します。  
$date->sub(new DateInterval("P1D"));
```

```
// 2019年8月31日と表示されます。DateTimeオブジェクトの日付は2019年8月31日になっています。  
echo $date->format("Y/m/d");
```

カレンダー

DateIntervalクラス

<https://www.php.net/manual/ja/class.dateinterval.php>

DateIntervalクラスは、日時の期間を作成するクラスで、インスタンスを作るとき、引数に「期間」を示す文字列をいれます。

「期間の文字列」は必ず「P」から始まり、

1か月=> "P1M"

1日=> "P1D"

と指定します。

// 1か月の期間のDateIntervalオブジェクト

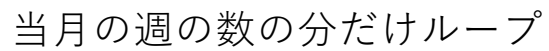
```
$interval = new DateInterval("P1M");
```

// 1日の期間のDateIntervalオブジェクト

```
$interval = new DateInterval("P1D");
```

1週間 = 7日分ループ

1週間 = 7日分ループ



当月の初め（ついたち）が
何曜日から始まるか？

日付の表示はカウンタを使うといいかも？

当月の日数が何日あるか
=>どこで日にちの表示が終わるか？

カレンダーの考え方 (2)

The diagram shows a calendar grid. A blue bracket labeled ① groups the first two columns (empty and <tr>). A blue bracket labeled ② groups the last seven columns (days of the week).

		日	月	火	水	木	金	土	
		0	1	2	3	4	5	6	
0	<tr>								</tr>
1	<tr>								</tr>
2	<tr>								</tr>
3	<tr>								</tr>
4	<tr>								</tr>
5	<tr>								</tr>

- ① 当月にある週分繰り返し
- ② 一週間（7日分）繰り返し

カレンダーの考え方 (3)

```
// カレンダーに記述する日付  
$date = 1;
```

各セルの中の判定

```
<td>
```

```
// 月の1週目で、かつ、月初の日（曜日）以上のとき  
echo $date++;
```

```
// 月の2週目以降で、かつ、月末の日まで  
echo $date++;
```

```
// その他の日は何も表示しない
```

```
</td>
```